

もう一度月へ！

1969年、アポロ10号のうちゅうミッションでは、ピーナッツ・ギャングの2人が月へ連れて行かれました。アポロ10号の司令船はチャーリー・ブラウンと名付けられました。着陸船はスヌーピーと名付けられました。このミッション中ずっと、うちゅう飛行士たちは数か月後にひかえた初の月面着陸に向けてそうちをテストする時には、スヌーピーとチャーリー・ブラウンの話をしていました。

スヌーピーは、NASAがもう一度、月へ連れて行って欲せたらなと考えています。今度は、月面車で月をたんけんするのです！スヌーピーが月面車を作るのを手伝ってくれますか？

大人にもらった材料を使い、エンジニアリングデザインプロセスの手じゅんにしたがって、月面車を作ります。まず、質問をします。次に作るものを想像します。計画を立てます。ここに、計画と作る予定の月面車の絵を書いてください。



さあ、作成しましょう！デザインを設計して、テストしましょう。それから、次の質問に答えてください。

1. 1回目の設計はうまくいきましたか？ _____ うまくいかなかったなら、何を変えましたか？

2. デザインをもっとよくする方法は、他にもありますか？どんな材料を使用しましたか？

アポロ10号が、うちゅう飛行士の月面着陸の最後の準備をしてから、50年以上がたちました。NASAは今、もっと遠くへ旅しようとしています。火星です！あなたも、火星へのぼうけんを始めましょう！<https://mars.nasa.gov/participate/funzone> (英語のウェブサイト) を見て、NASAの計画について学びましょう。

